

厚生委員会メンバー紹介



(左から)

委員長

内藤美貴子

副委員長

大野祐司

委員

橘正俊

宮本和実

武藤千里

元木勇

手話

厚生委員会報告

○令和3年度一般会計補正予算(第4号)について
ワクチン接種事業費に係る補正予算は、3億9千万余の増額補正
調布駅前広場・電通大の集団接種会場、個別医療機関の
個別接種を実施



調布駅前集団接種会場

手話

☆ワクチン接種に関する質問

ワクチン接種費用は、市民の何割が接種できる費用？

→ 8割接種の予算を確保

いつまでに市民の8割が接種するか？

→ 10月ないし11月までに接種完了目指す

2回接種が約5割だが、8割に上げるのは大変！？

→ 電通大で2回目が終われば約7割を超えてくる。あとは個別接種対応若者へのワクチン接種は奨励してるか？

→ HP、SNS等で情報提供する

妊婦は優先接種しているか？

→ 優先枠は設けず、いつでも予約できる体制を維持

手話

☆ワクチン接種に関する質問

女子中高生の親御さんはワクチン接種を悩んでいる。安全性の情報提供は？

→ 市報、HP等、あらゆるもので現状を伝える。

ネットで予約できるクリニックは空き状況分かるが、他は電話しないとわからない。市HPで空き状況表示できないか？

→ 約50の医療機関があり、何か工夫しながら検討する。

個別医療機関に対し、休日、時間外対応のお願いは？

→ 医師、看護師確保のため、休日、時間外加算を実施。



電通大集団接種会場

手話

☆ 自宅療養者等への支援に関する質問

味スタ「酸素・医療ステーション」では何人収容できるか？

→ 東京都の正式発表はないが、50～100人ではとの情報がある
自宅療養者にパルスオキシメーター、食事の提供をしているのか？

その周知は？ 保健所に情報提供されているのか？

→ 食料支給、パルスオキシメーター貸与実施。医師会から、案内も配布。
保健所にも送付している。

介護や看護従事者が使用するビニール手袋は高騰していて、サポート必要。
従事者が今一番困っていることの調査は？

→ 医療機関と協議するなかで必要な
支援、補助を検討



手話

○令和2年度決算について

令和2年度決算では、地域の医療体制の支援として、記載の通り、発熱外来や感染症患者の入院に対応する医療機関への支援やPCRセンターの開設・運営などの費用。新型コロナワクチン接種体制を確保する費用として、コールセンター費用や調布駅前広場の集団接種会場の設置に要した費用など、総額で2億1千5百65万円余となりました。

新型コロナウイルス関係

感染症対策費	29,868,829円
感染症PCR検査事業費	64,707,893円
感染症医療体制整備支援費	82,602,870円
ワクチン接種費	38,473,853円
総額	215,653,445円

手話

☆地域医療支援体制に関する質問

保育園などで陽性者が増えているが、出向いてのPCR検査は行なっているか？

→ その都度、医師会に相談し必要に応じて範囲を定め実施
医療支援の補助金について、具体的に何がある？

→ 発熱外来を設置した医療機関へ、PCRセンターに紹介した医療機関(2万円/1人)、入院体制を整備した医療機関(300万円/1床)、PCR検査を実施する医療機関(20万円/1か所)

令和3年度は在宅医療に対する支援として、各医療機関で往診、電話相談、自宅療養者に対して行ったものに補助をしている。

手話

報告を終わります

ありがとうございました。

手話